



篠中ちゃんねる
はコチラ

しのだけ

～もっと踏み出す篠崎中～

江戸川区立篠崎中学校
学校だより第8号
令和6年11月1日

地域とともに創る学校

校長 紅林 兼一

日頃より、本校の教育活動への御理解と御協力を賜り誠にありがとうございます。

本号では、本年度行います「江戸川区教育課題実践推進校」研究の進捗について、御紹介させていただきます。

研究の背景 「学校は生徒にとって楽しい空間ではなかったのか??？」

世の中の急激な変化により、価値観の多様化が進展し、今や学校来たくても来れない生徒は、全国的な課題になっています。そこで、本校では、昨年度「未来を担う子供たちの自立向けて」を策定し、全教職員で取組を強化してきました。しかし、出現率はどうか下がったものの、未だ50人近くの生徒が年間30日以上学校に来れていない状況です。

そこで、本校では、何としても「学校は楽しい!」と思える場所したいと願い保護者・地域の方々との熟議を交わしながら、実践研究を進めてきたのが背景です。

＜篠崎中学校学校に年間30日以上来れなかった割合＞

	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
出現率	5.14%	4.58%	8.08%	8.50%	7.31%

研究主題

「地域とともに創る学校」 ～学びの多様化に向けて～

研究発表会案内

本発表会は、単に学校関係者だけでなく、保護者や地域の皆さまにも是非ご覧になっていただきたい発表内容となっております。

是非、堅苦しく考えずに、本発表会に御参会いただき、本校の**学校運営協議会※1**の皆さんとともに、本校の教育解決に向けて一考していただければ幸いです。

取組イメージ

＜研究発表日時＞

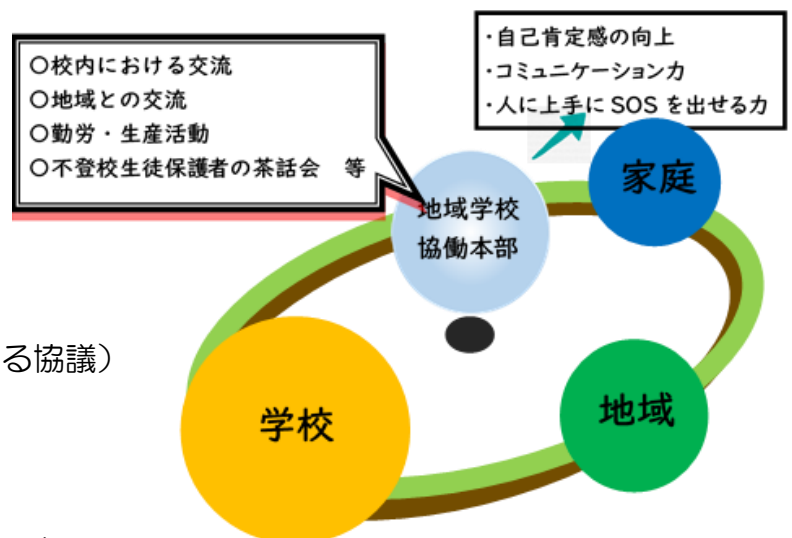
令和7年2月10日(月)
午後1時30分受付開始
午後2時から4時25分まで

＜当日の内容＞

- ・実践説明
- ・第三回学校運営協議会（地域の方々による協議）
テーマ「不登校支援について」
会長：小林 英俊
- ・講演会「対話を通じた信頼関係を！
コミュニティ・スクールで大事なこと」

講師

文部科学省 CS マイスター 兼 東京都 CS アドバイザー 井上 尚子 氏



※1 学校運営協議会とは・・・

コミュニティ・スクールに設置された、合議体の組織であり、以下の役割をもった組織です。

＜学校運営協議会の主な役割＞

- ・校長が作成する学校運営の基本方針を承認する。
- ・学校運営に関する意見を教育委員会又は校長に述べることができる。
- ・教職員の任用に関して、教育委員会規則に定める事項について、教育委員会に意見を述べる
ことができる。
- ・学校運営の基本的な方針に基づき運営に必要な支援について協議する。

なお、この学校運営協議会と地域学校協働本部（今までの学校応援団）といった組織が一体とな
って学校や地域の課題を課題を解決していく仕組みがコミュニティ・スクールとなります。

部活動名	大会名・種目・順位等
サッカー部	第57回江戸川区立中学校秋季総合体育大会 サッカーの部 第3位
8組	第68回 東京都特別支援学校・特別支援学級設置学校 総合体育大会 陸上競技大会 女子学級1年 200m 第1位（大会新記録） 女子学級1年 200m 第3位 男子学級1年 400m 第4位 男子学級2年 走り幅跳び 第7位 女子学級3年 400m 第1位 男子学級3年 走り幅跳び 第6位 女子学級3年 200m 第7位
1年生	第74回 「社会を明るくする運動」標語コンクール 優秀賞

本校の取り組み

標準服改定委員会進捗

標準服については、性自認等の課題から、詰襟とセーラーは時代に合わないとの本委員会の前身である「標準服改定検討委員会」の結論から変更をすることが決まりました。

これを受け、本委員会では、様々な形の標準服も視野に入れましたが、価格面等を踏まえると、ブレザーが適当である結論に至りました。

そして、その色については、紺系、緑系、グレー系、その他、様々な色が想定される中で、価格面や篠崎中のイメージ、その他、様々なことを踏まえて基調となる色の最終決定をするところです。

本来であれば、生徒からのアンケート等を視野に入れたいところですが、選択肢が無限であることから、アンケートについてはエンプレムのみの実施となりました。

併せて、現スクールバックの在庫がなくなったということで、これを機に、スクールバックの自由化を現在進めているところです。近日中に担当から詳細のお知らせがありますのでご留意いただければ幸いです。

